

Rotary 週報



第2660地区

The Rotary Club of OSAKA-WEST

大阪西ロータリークラブ

創立 昭和32年6月4日

事務局 大阪市北区梅田1丁目1番3号
大阪駅前第3ビル30階(〒530-0001)
電話 06-6348-8436 ファックス 06-6347-4556
ホームページ <http://www.osaka-westrc.org>
メール office@osakawestrc.org
例会日 毎週月曜日 12時30分
例会場 ヒルトン大阪
会場電話 06-6347-7111

会長 山内 康 俊
幹事 西川 雅 章
会報委員会 樋口 浩 邦

4つのテスト われわれがものごとを考え、言い、また為そうとする場合はこれに照合してから。
I 真実かどうか。II みんなに公平か。III 好意と友情を深めるか。IV みんなのためになるかどうか。

ロータリーは世界をつなぐ

ROTARY CONNECTS THE WORLD

マーク・ダニエル・マローニー

No 2472 2020年5月11日

本日のお知らせ

政府より発表されました新型コロナウイルス感染症対策の非常事態宣言を受け、休会といたします。

◆ 5月度皆出席表彰

36年	中西	洋介	君
14年	上田	茂久	君
11年	吉本	幸司	君
9年	安部	吉宏	君
1年	松坂	英孝	君

◆ ホームクラブ出席率良好表彰

上田	茂久	君
吉本	幸司	君
安部	吉宏	君

◆ 5月度お誕生祝い

昭和 8年5月31日	松本	孝	君
昭和16年5月29日	米川	仁章	君
昭和34年5月21日	尾久土	治	君
昭和46年5月25日	光永	兼治	君
昭和51年5月21日	小島	崇宏	君

次例会 (5月18日)のお知らせ

政府より発表されました新型コロナウイルス感染症対策の非常事態宣言を受け、休会といたします。

前例会 (4月27日)の報告

政府より発表されました新型コロナウイルス感染症対策の非常事態宣言を受け、休会といたしました。

◆ ニコニコ箱 (4月27日~5月8日分)

○ コロナの為、娘が留学先のアメリカから帰ってきました。
安積 覚 君

ニコニコ箱 (5月8日分)

クラブ・ニュース

◆ 持ち回り理事会報告

4月15日に持ち回り理事会を開催し、木越ガバナー補佐の発案による、IM5組12クラブの共同事業について諮ねられ、地区補助金を申請し、新型コロナ対応医療向け仮設シェルターテン

トの大阪府への寄贈について、事業に参加し、拠出を行うことが承認された。

◆ 持ち回り理事会報告

4月24日に持ち回り理事会を開催し、政府より発表されました新型コロナ特措法に基づく緊急事態宣言を受け、5月11日の例会を休会とすることが諮ねられ、承認された。欠席・メイクアップについて事前確認の通りとすることも確認。

◆ 2020年ロータリーバーチャル国際大会 今こそ「ロータリーは世界をつなぐ」 2020年6月20～26日

国際ロータリーのバーチャルイベント(参加無料)にご参加を。

詳しい情報は5月にMy rotaryに掲載されます。

◆ マーク・マローニー国際ロータリー会長からのメッセージ

ロータリアン、ローターアクター、ロータリーファミリーの皆さまにご挨拶申し上げます。皆さまやロータリーファミリーの方々が行動と思いやりの心で「世界をつなぐ」様子を知ることができ、ロータリアンであることを心から誇りに感じています。

新型コロナウイルスの世界的流行が私たちの健康、安全、生活を脅かしています。しかし、この危機は深刻ですが、一時的なものであることを私たちは知っています。私たちは力を合わせ、互いに助け合っ、この問題を乗り越えるでしょう。それがロータリー会員の成すことです。

国連事務総長のアントニオ・グテーレス氏は、最近次のように述べました。「新型コロナウイルス(COVID-19)は前代未聞の健康への脅威です。しかしウイルスの拡散はピークに達し、経済は回復するでしょう。今はパニックではなく慎重な行動、汚名ではなく科学、恐怖ではなく事実が求められます。」科学に従えば、明確でシンプルな行動の仕方が分かってきます。私たちはウイルス拡散の「曲線を平らにする」ための自分の役割に徹する必要があります。皆さまは、それが何かもうご存知でしょう。クラブや地区にとって、それはウェブ会議を開いたり、問題ないと科学的に判断されるまで直接に合う会合や集まりを延期したりすることを意味します。すでに多くの地区ガバナーやその他の地区リーダーは数ヶ月前から計画していた地区大会を中止されています。

また、もうお聞きになったと思いますが、私たちは、科学に従って、ホノルルでの2020年ロータリー国際大会を中止いたしました。今大会に参加される予

定だった2万人以上のロータリアンやその家族と同じく、私はとても残念に感じています。大会の企画に尽力された運営者の方々には感謝の言葉もありません。RI会長として私に言えることは、大会出席者やホノルルを地元とする人々だけでなく、大会出席者がハワイ滞在後に会うすべての人々の健康と安全を守り、曲線を平らにするためにも、この決定が必要であったということです。

現在、ホノルル国際大会のために企画された優れたプログラムの一部をバーチャル形式のイベントを通じて、世界中でシェアする方法を模索しています。これについて近く情報をお伝えしたいと思います。ロータリーの行動計画は「適応力を高める」ことを求めています。それはクラブにとって交流と会合の新しい方法を見つけることです。皆さまの革新性が求められており、それをアイデアとして紹介したいと感じております。オンライン会合の際には、この危機に皆さまのクラブでどのように支援を実行できるかをご検討ください。

現在、物理的な距離を保つことが求められていますが、私たちを世界から切り離すことはできません。このような困難かつ異常な状況に地域社会が適応できるよう、できる限りの支援を行うことを奨励いたします。この不確実な状況においてもすでに世界中の人々が安全な方法で「超我の奉仕」を示そうと行動しています。

今は試練の時ですが、ロータリーはもっと厳しい時代を生き抜いてきました。ロータリーは二つの世界大戦、世界恐慌、その他の破滅的状況でも、社会を一つにしようと尽力しました。疾病予防と治療におけるロータリーの取り組みは、私たちが今経験しているような状況を緩和するのに役立ってきました。ポリオ根絶に向けた私たちの活動も忘れてはなりません。私たちの努力を通じて生み出され、そして保たれてきた重要なインフラは、世界中の国々で新型コロナへの対応に役立っています。だからこそ、私たちはポリオプラスの支援と活動を止めてはならないのです。

共に自らの安全を確保しつつ、人びとの安全をサポートしましょう。共に自らの健康を維持し、ほかの人びとの健康も支えましょう。共につながりを築き、それを多くの人びとへと広げていきましょう。共にアロハの心を分かち合いましょ。地元、そして遠くの地域社会を導くため共に行動し、「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマを実現しましょう。皆さまに心から感謝いたします。

国際ロータリー会長 マーク・マローニー
(My Rotaryにて映像が見られます。)